留学生の受入れ推進施策に関する政策評価

(政策の総合性を確保するための評価)

資料

資料1 留望	学生数の推移
--------	--------

資料2 各国(留学生の多い国)における留学生の受入れ状況

資料3 留学生の出身国別構成比の推移

資料4 出身国別の私費留学生の国費留学生に対する割合の推移

資料 5 国費留学生数の出身国別構成割合の推移

資料 6 大学院における留学生の学位取得率

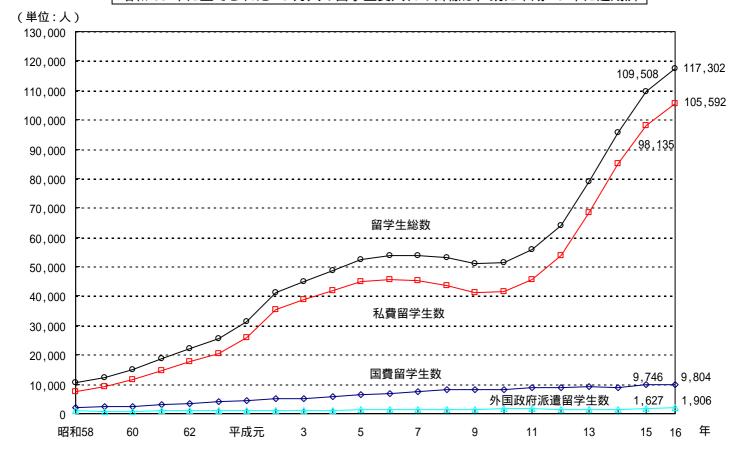
留学生の退学・除籍率

留学生指導教職員が感じている最近の留学生の質の変化

留学生の不法残留者数

資料1 留学生数の推移(各年5月1日)

昭和 58 年に立てられた 10 万人の留学生受入れの目標は、既に平成 15 年に達成済



- (注) 1 文部科学省の資料に基づき当省が作成した。
 - 2 外国政府派遣留学生は、マレーシア、インドネシア、タイ等の政府派遣留学生である。

資料2 各国(留学生の多い国)における留学生の受入れ状況

国費留学生数及び留学生数に占める国費留学生数の割合とも、先進諸国に比べ高い水準

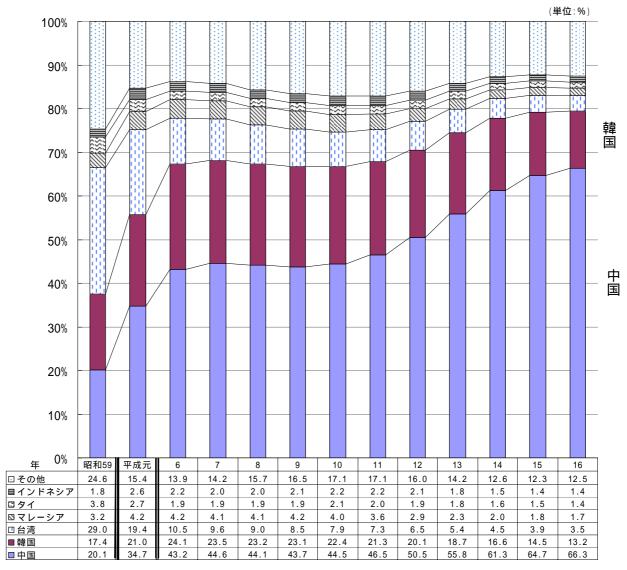
(単位:人)

区分	アメリカ	イギリス	ドイツ	フランス	オーストラリア	日本
留学生数	586,323	242,755	227,026	180,418	136,252	95,550
	(2002年)	(2001年)	(2002年)	(2002年)	(2003年)	(2002年)
国費留学生数	3,085	4,079	5,928	10,156	3,387	9,009
	(2002年)	(2002年)	(2002年)	(2002年)	(2000年)	(2002年)
留学生数に占める国費留学生数の	190に1人	60 人に1人	38 人に 1 人	18人に1人	40人に1人	11人に1人
割合						

(注)文部科学省の資料に基づき当省が作成した。

資料3 留学生の出身国別構成比の推移

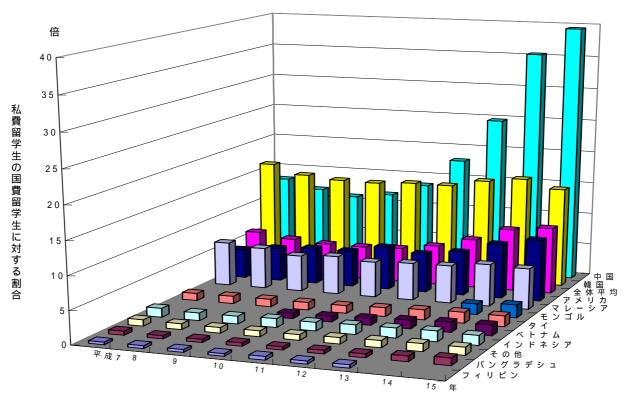
留学生の出身国は、中国及び韓国の2か国で8割を占める。



(注) 文部科学省の資料に基づき当省が作成した。

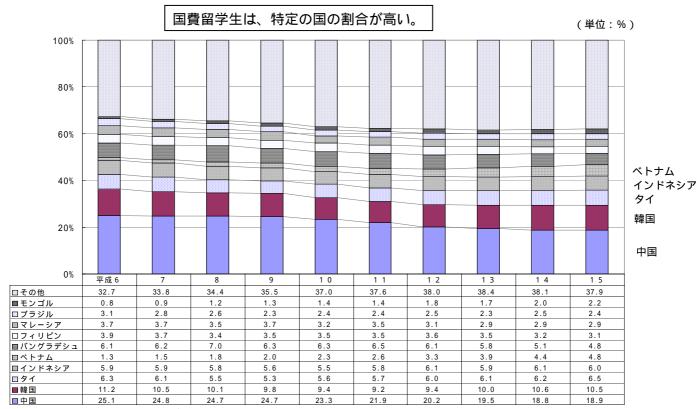
資料4 出身国別の私費留学生の国費留学生に対する割合の推移

留学生の出身国は、私費留学生数が国費留学生数の 10 倍以上の国と 2 倍以下の国に二極分化



(注) 文部科学省の資料に基づき当省が作成した。

資料 5 国費留学生数の出身国別構成割合の推移



(注) 文部科学省の資料に基づき当省が作成した。

資料 6 留学生の質の状況

全体として学業成績等質が低下しており、学位を取得できない者や不法残留者が増加

大学院における留学生の学位取得率は低下

(単位:人、%)

										<u> </u>	
区分	年度	平成 5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
/dz ±==10 1±	入学者数 (a)	4,350	4,870	5,217	6,160	5,963	6,328	6,734	7,588	7,321	8,144
修士課程·博 士課程合計	学位取得者数(b)	3,936	4,447	4,671	4,320	4,120	4,342	4,669	5,000	5,092	5,612
	学位取得率(b/a)	90.5	91.3	89.5	70.1	69.1	68.6	69.3	65.9	69.6	68.9

- (注)1 文部科学省の資料に基づき当省が作成した。
 - 2 「入学者数」は、修士課程については2年前の入学者数、博士課程については3年前(理科系の保健は4年前)の入学者数である。

留学生の退学・除籍率は大幅に増加

(単位:人、%)

事項	年度	平成 10	11	12	13	14
調査対象 81 大学等の留学生数	(a)	18,984	20,676	23,184	27,557	32,755
退学・除籍者数	(b)	587	677	959	1,389	1,962
退学・除籍率	(b/a)	3.1	3.3	4.1	5.0	6.0

(注) 当省の81大学等の調査結果による。

留学生指導教職員は、最近、留学生の質が低下していると感じている者が多数

(単位:人、%)

回答内容	回答数	回答率
かなり悪くなってきている	32	11.8
少し悪くなっている	71	26.1
変わらない	68	25.0
少し良くなっている	39	14.3
かなり良くなってきている	20	7.4
分からない	35	12.9
無回答	7	2.6
回答者総数	272	100.0
「少し悪くなっている」と「かなり悪くなってきている」の合計	103	37.9
「少し良くなっている」と「かなり良くなってきている」の合計	59	21.7

(注) 当省の留学生指導教職員に対するアンケート調査結果による。

留学生の不法残留者数が、近年増加

(単位:人)

年 事項	平成 7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
留学	7,587	8,406	7,445	6,824	5,914	5,100	4,401	4,442	5,450	6,672
指数	100.0	110.8	98.1	89.9	77.9	67.2	58.0	58.5	71.8	87.9

⁽注) 1 法務省の資料に基づき当省が作成した。

2 不法残留者数は、平成7年は11月1日現在、8年は5月1日現在、9年から16年までは1月1日現在である。